



【日本気象協会からのお知らせ】

2020年11月30日
一般財団法人 日本気象協会

新型コロナウイルス感染拡大に伴う年末年始等の対応につきまして

一般財団法人 日本気象協会(本社:東京都豊島区、理事長:長田 太、以下「日本気象協会」)は、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念される中、一部地域でステージ3に相当する対策が必要となっていることを踏まえ、今後3週間は、全国の事業所における対策態勢を強化しながら、業務を維持継続してまいります。

加えて、お取引先ならびに関係者の皆さまと従業員の健康と安全を配慮し、状況に応じて年末年始のご挨拶を控えさせていただきます。誠に恐縮ですが、何とぞご理解を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

日本気象協会では、情報提供サービスおよび組織管理を担うなど事務所での業務が必要な部門については引き続き、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議が促している「新しい生活様式」を実践しながら「予防対策」を徹底したうえで、天気の急変・異常気象および緊急事案に対応すべく業務態勢を維持していきます。

以上